

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2026年度 春学期・夏学期開講

# 科学技術政策特論

第3回講義

## 国家安全保障とテクノロジー

経済産業省 大臣官房審議官(情報政策担当)

西川 和見 氏

国際情勢が不安定化する中で、防衛・外交だけでなく、経済・技術が国家安全保障の重要な要素として登場している。その中で、AI・半導体、重要鉱物、造船、宇宙といった産業・技術基盤に対する関心が高まっており、技術立国としての日本への世界的な関心も変化している。地政学、技術革新、サプライチェーンを総合的に捉え、政府、企業、アカデミア、サイエンティスト、エンジニアにとっての国家安全保障とテクノロジーの重要性を解説する。

日時： 4月24日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法：

オープンホールによる対面授業

西川 和見 先生

大阪府出身。東京大学法学部卒業、ノースウェスタン大学 ロースクール LLM修了(ビジネスロー)、ジョージタウン大学 LLM修了(国際法)、NY州弁護士資格保有。

平成8年経済産業省入省。産業政策局政策企画官、通商政策局通商戦略室長、ヘルスケア産業課長、情報産業課長、商務情報政策局総務課長、大臣官房経済安全保障室長、貿易経済安全保障局総務課長を経て、令和7年10月より現職。

担当：工学系教育研究センター 小崎 完教授